

2024 年度第 1 回社会・環境部会運営小委員会議事メモ（案）

2024 年 5 月 3 日
社会・環境部会 事務局長
山本 隆一

1. 開催日時
2023 年 4 月 30 日（火）13：30～15：10
2. 開催場所
Zoom によるリモート会議
3. 出席者
土田部会長（15 時頃退室）、佐田副部会長、諸葛委員、廣瀬委員（14 時過ぎに退室）、寿楽委員、布目委員、稲村委員、高木委員、小林委員、木藤委員、竹田委員、桑垣委員、吉永委員、山本事務局長
4. 配付資料
24-1-0 議事次第
24-1-1 2023 年度第 4 回社会・環境部会運営小委員会議事メモ案
24-1-2 部会等運営委員会の状況について
24-1-3 2024 年度運営委員一覧
24-1-4 2024 年度運営体制表
24-1-5 2024 年春の年会報告
24-1-6 2024 秋の大会企画セッションについて
24-1-7 2023 年度予算執行状況と 2024 年度予算について
24-1-8 ポジション・ステートメント WG について
5. 議事概要
冒頭、土田部会長より挨拶があり、議事に入った。
 - (1) 前回議事メモ確認
議事メモ（資料 24-1-1）については既に供覧済みであり、これで確定としたい。なお、コメント等ある場合は事務局長に申し出ることとした。
 - (2) 部会等運営委員会の状況について
稲村委員より資料 24-1-2 に沿って紹介があった。稲村委員より部会等運営委員やプログラム編成 WG 委員等の部会選出委員について、交代を視野に入れて年間を通じて議論を継続することが必要ではないかとの提案があつ

た。このうち、プログラム編成委員については、山本事務局長に代わって、今期より新委員として加わった吉永委員が就任することとなった。また、他の役割分担についても継続的に検討していくこととなった。

(3) 2024 年度部会運営体制について

資料 24-1-3 と 24-1-4 に沿って今年度の運営体制について山本より紹介した。その中で、吉永委員が新たに参加したことが改めて報告された。また、部会長より新たに委員候補 2 名の紹介があった。お二方については新ためてプロフィールを確認の上、メール審議にて確定することとなった。

これに関連して、新委員への委嘱状発行が話題となり、本来そうあるべきとのことで、今期任期更新された委員と新任委員について、特に固辞された場合を除き、原則として委嘱状を発行することとなった。併せて、この考え方は新たな部会方針として今後も維持することとなった。

前記の委嘱状については事務局長が各位の意向確認の上、発行手続きを取り仕切ることとなった。

(4) マスメディアとの関係構築について

廣瀬委員より、前もって前回から新たな情報はないとの情報があったことから、議事としてはスキップした。

(5) 秋の大会における部会企画について

佐田副部会長より資料 24-1-5、24-1-6 を参照しつつ、春の年会における全体会議と企画セッションについて紹介があった。この中で、企画セッションについては登壇者のプレゼン資料について後日、了解が得られたものについては HP に掲載する旨の紹介があった。

秋の大会での部会企画セッションについては、春の年会での表彰対象者である松岡先生にご講演をお願いし、部会長他の運営小委員会委員が 1、2 名登壇してコメントする、といった枠組みで提案することとなった。

(6) 2022 年度予算について

高木委員より 24-1-7 を用いて説明があった。現時点ではまだ事務局から 23 年度最終の予算実績推移表が共有されていないので、全体会議時点と同じ見込み額表示となっているとのこと。また、24 年度予算については、昨年度より若干減額された配布予算の範囲内で組んでいるとのこと。意見交換の結果、予算枠、金額も含めて了解された。

(7) PSWG 活動状況について

山本より 24-1-8 に沿って、バックエンド部会より、同部会が所掌する 2

件の PS の改定案が提出されたこと、現在 WG にて審議を行っていること、などを紹介した。この中で、WG の審議は 2 つのタスクチームで分担しているが、それぞれのコメント対応は担当部会選出委員の役割としていることから、同部会の他のメンバーの支援を受けつつも、かなり負荷が掛かっている様子であることなど紹介した。

(8) 部会 HP について

木藤委員より資料の提出は無かったが、前回も話題になった表彰実績のページが探しにくいとの件については、他にも改善したい点があるか連休明けまで意見を募集し、必要となる改修に費用が掛かりそうな場合はその捻出について別途相談することとなった。

(9) その他

(3) で議論された委嘱状については、特に今期再任された委員は個別に委嘱状の要／不要と必要な場合の宛先について、事務局長に連絡することとなった。

以上